

山形市障がい福祉アンケート 調査票

この調査票は、精神障がい者福祉福祉手帳を持っている方を対象としております。
アンケートにはご本人がご記入していただくことを原則とさせていただきます。成年
後見人等がご記入の場合やお答えできない場合は、保護者の方やご家族、成年
後見人等の代理の方が、ご本人の意向を十分踏まえて、ご記入願います。

《記入方法について》

※質問ごとに、該当する番号を○で囲んでください。

※番号を選ぶ時は、選ぶ数を質問の後に()で指定していますので、その範囲内
でお答えください。

※回答で「その他」を選んだときは、その内容を()に具体的に記入してください。

お問い合わせ先

山形市福祉推進部 障がい福祉課 管理係

電話 641-1212 内線625

FAX 632-7091

記入者	本人・代理	平成30年7月1日現在ご本人の年齢	才	性別	男・女
障 が い 種 別	精神障がい	手帳あり	【等級】(1 級 2 級 3 級)		
	身体障がい	【部位】	1 視覚 2 聴覚・平衡・音声・言語・そしゃく 3 肢体不自由 4 内部(心臓・腎臓など) 5 手帳なし		
		【等級】	1 級 2 級 3 級 4 級 5 級 6 級		
知的障がい	手帳あり	【等級】(A B)		手帳なし	
参 考	介護保険の サービス利用	1 受けている 2 受けていない			
	障がい支援 区分の認定	1 受けている (区分 1 2 3 4 5 6) 2 受けていない			

《「障がい」の表記について》

本アンケート調査においては、「障害」を「障がい」と表記します。
ただし法令名などについては、除きます。

【生活の状況】

問1 あなたは現在どこで暮らしていますか。 (1つだけ○印)

- 1 自宅 (アパートなどを含む) 4 病院に入院
- 2 福祉ホームやグループホーム 5 その他 ()
- 3 福祉施設に入院

問2 あなたの家族構成をお答えください。施設入所・入院の方は、自宅(実家)の状態をお答えください。 (1つだけ○印)

- 1 一人暮らし 4 自分と兄弟姉妹
- 2 夫婦二人暮らし 5 三世帯世帯(親・子・孫)
- 3 二世帯世帯(親・子) 6 その他 ()

問3 あなたの月収は(年金、福祉手当、生活保護や仕送りも含む)どのくらいですか。税や社会保険料等の控除前の額をお答えください。 (1つだけ○印)

- 1 1万円未満 6 なし
- 2 1万円～5万円未満 7 わからない
- 3 5万円～10万円未満
- 4 10万円～20万円未満
- 5 20万円以上

1～5は問4へ → 6、7は問5へ

問4 問3で「1～5」を回答した方におたずねします。あなたの主な収入源はどれですか。(あてはまるものすべてに○印)

- 1 本人の就労収入(工賃を含む) 5 福祉手当(障がい者手当など)
- 2 財産収入(利子や配当金、家賃収入) 6 生活保護の受給
- 3 障がい年金(国民・厚生・共済など) 7 家族、親族からの援助
- 4 障がい年金以外の公的年金(遺族年金) 8 その他 ()
- など(国民・厚生・共済など)

【障がいの状況】

問5 現在の精神科・神経科などへの入院・通院の状況をお答えください。(1つだけ○印)

1 通院している	2 入院している	3 通院も入院もしていない
----------	----------	---------------

1は問6へ ← → 2は問7へ
 3は問8へ

問6 問5で「1」を回答した方におたずねします。あなたの通院の頻度はどのくらいですか。

(1つだけ○印)

1 週3回以上	4 月1回程度
2 週1～2回程度	5 2か月～5か月に1回程度
3 2～3週間に1回程度	6 半年に1回またはそれ以下

問7 問5で「2」を回答した方におたずねします。どんな条件が整えば退院できると思いますか。(あてはまるものすべてに○印)

1 病気が良くなること	6 退院後に働く場所があること
2 退院後に住む場所があること	7 退院後に集う場所があること
3 家族の受け入れ準備が整うこと	8 退院したくない
4 自立するための資金や収入があること	9 その他()
5 退院後の生活の支援をしてもらえること	

★すべての方におたずねします。

問8 初めて病院に通院してから、病气(精神障がい)を自分で受け入れられるまで、どのくらいの期間かかりましたか。(1つだけ○印)

1 初診からまもなく	5 10年以内
2 1年以内	6 10年以上
3 2年以内	7 まだ受け入れられない
4 5年以内	

【日常生活】

問9 普段の生活の中で困っていることはありませんか。(あてはまるものすべてに○印)

1 健康	6 収入
2 仕事	7 人とのコミュニケーション、情報入手
3 進路(保育園・幼稚園・学校)	8 外出
4 住まい	9 その他()
5 身の回りのこと(食事・入浴など)	10 困っていることはない

問10 ヘルプカードを知っていますか。

(1つだけ○印)

1 知っている	2 知らない
---------	--------



問11 日常生活で少しでも支援が必要なものがありますか。(あてはまるものすべてに○印)

1 食事介助	8 通院
2 食事づくり	9 通学
3 日用品の買い物	10 通勤・通所
4 掃除・片付け	11 人とのコミュニケーション
5 洗濯	12 見守りなど生活全般の支援
6 お金の管理	13 その他()
7 電話の対応	14 ない

1～13は問12へ → 14は問14へ

問12 問11で「1～13」を回答した方におたずねします。あなたを介助している方(介助者)はどなたですか。(主な介助者に1つだけ○印)

1 父	7 孫
2 母	8 近隣の人、知人、友人
3 配偶者	9 ホームヘルパー・施設職員
4 子(子の配偶者)	10 ボランティア
5 兄弟姉妹	11 その他()
6 祖父母	

1～8は問13へ → 9～11は問14へ

問13 問12で「1～8」を回答した方におたずねします。主な介助者の健康状態はいかがですか。(1つだけ○印)

1 良好	4 具合が悪く病気の治療中である
2 普通	5 高齢で健康状態に不安がある
3 病気がちである	

【福祉サービス】

問 14 次にあげた福祉制度の中で、「知っている」「知っている」「利用したことがある」「今後利用したい」サービスはどれですか。(あてはまるものすべてに○印)

サービス名	知っている	利用したことがある	今後利用したい
1 居宅介護 (ホームヘルプ)			
2 生活介護 (デイサービス)			
3 就労移行支援			
4 就労継続支援A型 (雇用型)			
5 就労継続支援B型 (非雇用型)			
6 地域活動支援センター			
7 放課後等デイサービス			
8 共同生活援助 (グループホーム)			
9 家族教室			
10 成年後見制度			
11 訪問看護			
12 デイケア			
13 ハローワークでの職業相談			
14 就労支援促進事業 (ジョブユース)			
15 福祉タクシー券・給油券の交付			
16 自立支援医療 (精神通院) の給付			
17 交通料金の割引			
18 NHK受信料の減免			
19 税金の障がい者控除			
20 自動車税の減免			
21 福祉サービス利用援助事業 (日常的な金銭管理の援助など)			

問 15 山形市内の精神障がい者入所施設の数及び定員数について、どう思いますか。

(1つだけ○印)

【入所施設の数】	
1 ちょうど良い	()
2 不足している (具体的に:	()
3 その他 (()
【入所施設の定員数】	
1 ちょうど良い	()
2 不足している (具体的に:	()
3 その他 (()

問 16 山形市内の精神障がい者グループホームの数及び定員数について、どう思いますか。
(それぞれ1つだけ○印)

【グループホームの数】	
1 ちょうど良い	()
2 不足している (具体的に:	()
3 その他 (()
【グループホームの定員数】	
1 ちょうど良い	()
2 不足している (具体的に:	()
3 その他 (()

問 17 山形市内の精神障がい福祉サービス通所事業所の数及び定員数について、どう思いますか。
(1つだけ○印)

【障がい者通所事業所の数】	
1 ちょうど良い	()
2 不足している (具体的に:	()
3 その他 (()
【障がい者通所事業所の定員数】	
1 ちょうど良い	()
2 不足している (具体的に:	()
3 その他 (()

【就労について】

問 18 あなたは現在、働いていますか。(1つだけ○印)

1 働いている	2 働いていない
1は問19へ	2は問22へ

問 19 問18で「1」を回答した方におたずねします。どのような形態で働いていますか。

【1つだけ○印】	
1 正社員、正職員	5 家業の手伝い
2 臨時・日雇い・パート・嘱託・アルバイト	6 就労継続支援事業所A型 (雇用型)
3 自営 (農業も含む)	7 就労継続支援事業所B型 (非雇用型)
4 内職	8 その他 (

問20 問18で「1」を回答した方におたずねします。現在の仕事はどのようなようにして見つけましたか。

- (1つだけ○印)
- 1 就労移行支援事業所
 - 2 公共職業安定所（ハローワーク）
 - 3 山形障がい者職業センター
 - 4 学校の紹介
 - 5 障がい者就業・生活支援センター
 - 6 職業訓練校の紹介
 - 7 親戚や知人などの紹介
 - 8 自分や家族で探した
 - 9 病気になる前からの就労継続
 - 10 その他（ ）

問21 問18で「1」を回答した方におたずねします。仕事をするうえで不安や不満はありますか。

- (あてはまるものすべてに○印)
- 1 収入が少ない
 - 2 作業内容が難しい・作業量が多い
 - 3 作業内容がおもしろくない
 - 4 休みがとれない・とりにくい
 - 5 職場の人間関係にとげこめない
 - 6 職場の設備が障がい者に配慮されていない
 - 7 通勤に支障がある
 - 8 昇進や昇給が不平等である
 - 9 障がいに対する配慮や意識が低い
 - 10 病気についての理解が得られない
 - 11 リストラの不安がある
 - 12 勤務時間が長く、体力的に負担が大きい
 - 13 病気で生活のリズムがくずれやすい
 - 14 その他（ ）
 - 15 特にない

★問24へ

問22 問18で「2」を回答した方におたずねします。あなたが仕事をしていない理由は何ですか。

- (あてはまるものすべてに○印)
- 1 重度の障がいのため
 - 2 病気のため（入院を含む）
 - 3 高齢のため
 - 4 求人が少なく仕事が見つからない
 - 5 家事をする、または手伝うため
 - 6 障がいや病気に合った仕事がない
 - 7 働く意欲がないため
 - 8 就学している
 - 9 通勤が困難
 - 10 面接をしても断られる
 - 11 幼児・児童であるため
 - 12 その他（ ）

問23 問18で「2」を回答した方におたずねします。今後の活動や将来の進路について、

- どのような希望がありますか。（あてはまるものすべてに○印）
- 1 企業などでの一般就労
 - 2 障がい者の雇用が多い事業所
 - 3 職員などの支援を受けられる事業所
 - 4 一般就労に向けた支援を受けられる施設
 - 5 就労は難しいのでレクリエーションや創作活動などの行える施設
 - 6 身体機能の訓練ができる施設
 - 7 自立に向けた訓練ができる施設
 - 8 職業訓練校
 - 9 大学や専門学校などへ進学
 - 10 自宅でできる仕事をしたい
 - 11 就労などの希望はない
 - 12 施設などへ入所
 - 13 その他（ ）
 - 14 特にない・まだよくわからない

★すべての方におたずねします。

問24 あなたが働き続ける（または将来働く）には、どのようなことが特に必要だと思いますか。

- (3つまで○印)
- 1 勤務時間や日数の短縮
 - 2 通勤が自分でできる
 - 3 具合が悪くなった時に気軽に通院できる
 - 4 職場の建物や設備などを障がい者に配慮した環境への整備
 - 5 自宅で仕事ができること
 - 6 給料・賃金が妥当である
 - 7 自分に合った仕事である
 - 8 職業訓練などで就労のための知識・技術習得
 - 9 会社や家族などの自分への理解
 - 10 徐々に仕事に慣れたいけるようステップを踏めること
 - 11 職場に適切な助言や指導、配慮をしてくれる人がいること
 - 12 障がいや病気に対する理解や配慮
 - 13 その他（ ）
 - 14 特にない・まだよくわからない

【バリアフリーに関すること】

問25 あなたの外出頻度はどの位ですか。（1つだけ○印）

- 1 ほぼ毎日
- 2 週3～4回
- 3 週1～2回
- 4 月1～3回
- 5 年に数回
- 6 ほとんど外出しない

1～5は問27へ
6は問26へ

問26 問25で「6」を回答した方におたずねします。あなたが外出しない主な理由は何ですか。

- (あてはまるものすべてに○印)
- 1 外出する必要がある
 - 2 疲れるから
 - 3 人目が気になる
 - 4 家族や他人に面倒をかける
 - 5 付き添いや介助者がいない
 - 6 障がいや疾病が重く、外出が難しい
 - 7 交通機関や道路・階段・トイレなどが狭い
 - 8 経費がかかる
 - 9 コミュニケーションが難しい
 - 10 その他（ ）
 - 11 特に理由はない

【余暇活動】

問 27 あなたはどのような余暇などを過ごしていますか。 (3つまで○印)

1	家でくつろぐ
2	趣味・学習活動などをする
3	近所を散歩する
4	友人・知人と会う
5	買物やデパートや店を見て歩く
6	ドライブやスポーツをする
7	地域活動やボランティア活動へ参加する
8	図書館・博物館・映画館などへ行く
9	その他 ()
10	特に何もしていない

1～9は問 29へ
10は問 28へ

問 28 問 27で「10」と回答した方におたずねします。あなたが特に何もしていない理由は
何ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1	時間的ゆとりがないから
2	経済的ゆとりがないから
3	病状が重いため
4	付添いや介助者がいないため
5	その他 ()
6	何をしたらよいかわからない

★すべての方におたずねします。
問 29 障がいの者の芸術文化活動あるいはスポーツ活動に参加してみたいですか。
(1つだけ○印)

1	すでに参加している
2	参加してみたい
3	興味がない

【権利擁護】

問 30 あなたは、平成 29 年 4 月より施行された「山形市障がいを理由とする差別の解消の
推進に関する条例」を知っていますか。(1つだけ○印)

1	知っている
2	知らない

問 31 あなたは、日常生活や地域で、障がいの者に対する差別・偏見や疎外感を感じることが
ありますか。(1つだけ○印)

1	ある
2	ない
3	わからない

1は問 32へ
2、3は問 35へ

問 32 問 31で「1」を回答した方におたずねします。どのようなところに、もっとも強く
障がいの者に対する差別・偏見または疎外感を感じますか。(3つまで○印)

1	教育の機会
2	仕事や収入
3	人の視線
4	地域行事・地域活動
5	隣近所の付き合い
6	店などでの応対の態度
7	福祉関係従事者の対応
8	公共交通機関(タクシーを含む)の利用
9	住宅の賃借(住宅を借りる時の手続)
10	その他 ()

問 33 問 31で「1」を回答した方におたずねします。差別をされたり、いやな思いをしたとき
に誰に相談しましたか。(あてはまるものすべてに○印)

1	家族
2	友人・知人
3	民生委員児童委員・福祉協力員
4	市の福祉関係課の窓口
5	山形市消費生活センター
6	病院の医師・看護師・ソーシャルワーカー
7	福祉サービス事業所
8	保育園・幼稚園・学校の先生
9	職場の上司や先輩
10	障がいの者団体のメンバー
11	山形市指定相談支援事業所
12	成年後見人など
13	県の相談所・更生相談所の窓口
14	ホームヘルパー
15	手話通訳者・ガイドヘルパーなど
16	身体障がい者相談員・知的障がい者相談員
17	ケアマネージャー
18	警察の相談窓口
19	弁護士・法務局
20	その他 ()
21	相談しなかった

1～20は問 35へ
21は問 34へ

問 34 問 33で「21」を回答した方におたずねします。なぜ相談をしなかったのが理由を
選んでください。(1つだけ○印)

1	相談する相手がいなかった
2	どこに相談すればよいかわからなかった
3	相談しても解決しなかった
4	その他 ()

★すべての方におたずねします。

問 35 あなたにとって差別・偏見や疎外感をなくするために、制度や意識の面で、特に力を
入れていく必要があると思うものは何ですか。(3つまで○印)

1	子供のときから、学校などで障がい児とのふれあいや助け合いの機会を増やす
2	福祉イベントなど、障がい者と市民の交流の機会を増やす
3	情報提供の充実
4	障がいや病気への正しい理解の啓発
5	支援ボランティアの育成を進める
6	公共施設などの改善・整備を進める
7	障がい者の団体組織が積極的な取り組みを進める
8	障がい者自身や家族が積極的に社会参加をする
9	地域に気軽に相談できるサポートセンター
10	具合が悪くなったときすぐいける病院など
11	その他 ()
12	特になし

問 43 問 42 で「1」を回答した方におたずねします。その時、誰（どこ）へ相談しましたか。
 （あてはまるものすべてに○印）

- | | | | |
|----|---------------------|----|---------------------|
| 1 | 家族 | 11 | 山形市指定相談支援事業所 |
| 2 | 友人・知人 | 12 | 成年後見人など |
| 3 | 民生委員児童委員・福祉協力員 | 13 | 県の相談所・更生相談所の窓口 |
| 4 | 市の福祉関係課の窓口 | 14 | ホームヘルパー |
| 5 | 山形市消費生活センター | 15 | 手話通訳者・ガイドヘルパーなど |
| 6 | 病院の医師・看護師・ソーシャルワーカー | 16 | 身体障がい者相談員・知的障がい者相談員 |
| 7 | 福祉サービスマネージャー | 17 | ケアマネージャー |
| 8 | 保育園・幼稚園・学校の先生 | 18 | 警察の相談窓口 |
| 9 | 職場の上司や先輩 | 19 | 弁護士、司法書士 |
| 10 | 障がい者団体のメンバー | 20 | その他（ ） |
| | | 21 | 相談しなかった |



問 44 問 43 で「21」を回答した方におたずねします。相談しなかった理由は何ですか。

- | | | | |
|---|--------------------|---|--------------|
| 1 | 相談する相手がいなかった | 3 | 相談しても解決しなかった |
| 2 | どこに相談すればよいか分からなかった | 4 | その他（ ） |

★すべての方におたずねします。

問 45 あなたは今後の生活に対してどのような不安がありますか。

（あてはまるものすべてに○印）

- | | | | |
|---|--------------------|----|-------------------------------|
| 1 | 身体のこと（医療や健康） | 10 | 生活全般を見守ってくれる人がいるかどうか不安 |
| 2 | 生活費（経済的負担） | 11 | 寂しくて誰かと話したいとき聞いてくれる人がいるかどうか不安 |
| 3 | 住宅・生活の場所 | 12 | 不安や、困ったことを直ぐに相談できる人がいないこと |
| 4 | 介助してくれる人（日常の介助） | 13 | その他（ ） |
| 5 | 結婚・育児 | 14 | 特に不安はない |
| 6 | 進学・学校生活 | | |
| 7 | 就職・仕事 | | |
| 8 | 周囲の理解 | | |
| 9 | 介助者が介助できなくなった場合の対応 | | |

問 46 今後、障がい者福祉を充実させるために山形市はどのようなことに特に力を入れていく必要があると思われますか。（3つまで○印）

- | | | | |
|---|-----------------------|----|----------------------|
| 1 | 在宅生活において、介助がいつでも受けられる | 10 | 快適で安全なまちづくり |
| 2 | 通所施設の整備 | 11 | 旅行や遊びのための外出が気軽に出来ること |
| 3 | 学校や就職先が選べる | 12 | 障がいや病気について周囲の人の理解 |
| 4 | 安心して住めるところがある | 13 | 地域での交流の機会 |
| 5 | 入所施設の整備 | 14 | 情報の公平な伝達 |
| 6 | 経済面での支援が受けられる | 15 | 契約行為や財産など権利が守られること |
| 7 | 相談体制 | 16 | 災害時の避難支援 |
| 8 | 早期発見や予防につながる機会の確保 | 17 | その他（ ） |
| 9 | 健康管理や治療・リハビリ | 18 | 特になし |

【災害】

問 47 火事や地震などの災害時に自宅にいる場合、あなたは一人で避難できますか。

（1つだけ○印）

- | | | | |
|---|-----|---|------|
| 1 | できる | 2 | できない |
|---|-----|---|------|
- 1 は問 49 へ
- 2 は問 48 へ

問 48 問 47 で「2」を回答した方におたずねします。災害のときに一人で避難できない理由は何ですか。（1つだけ○印）

- | | | | |
|---|-----------------|---|------------------|
| 1 | 一人で移動をすることができない | 3 | どこに避難すればよいかかららない |
| 2 | 一人で判断をすることができない | 4 | その他（ ） |

★すべての方におたずねします。

問 49 あなたはお住まいの地区の避難所の場所を知っていますか。（1つだけ○印）

- | | | | |
|---|-------|---|------|
| 1 | 知っている | 2 | 知らない |
|---|-------|---|------|

問 50 火事や地震などの災害時に自宅にいる場合、あなたは周囲の人に知らせることができますか。（1つだけ○印）

- | | | | |
|---|-----|---|------|
| 1 | できる | 2 | できない |
|---|-----|---|------|

問 51 火事や地震などの災害時に自宅にいる場合、家族のほかにご近所にあなただけを助けてくれる方はいますか。（1つだけ○印）

- | | | | |
|---|----|---|-----|
| 1 | いる | 2 | いない |
|---|----|---|-----|

【相談・情報】

問 36 あなたが福祉サービスの利用について相談する相手を教えてください。

(あてはまるものすべてに○印)

1	家族	11	山形市指定相談支援事業所の職員
2	友人・知人	12	成年後見人など
3	民生委員児童委員・福祉協力員	13	県の児童相談所・更生相談所の窓口
4	市の福祉関係課の窓口	14	ホームヘルパー
5	病院の医師・看護師・ソーシャルワーカー	15	精神保健福祉センター
6	保健所の窓口	16	いのちの電話
7	福祉サービス事業所の職員	17	ケアマネジャー
8	保育所・幼稚園・学校の先生	18	その他 ()
9	職場の上司や同僚	19	相談できる機関や人はいない
10	障がい者団体のメンバ－		

問 37 相談機能を充実させるためには、どのようなことが必要だと思いますか。

(3つまで○印)

1	身近な場所で相談できること	7	たらい回しにされない
2	プライバシーの配慮	8	相談員の資質向上
3	適切なアドバイスができる人材	9	一か所や用事が済む相談窓口を設置する
4	電話やFAX、Eメールなどによりいつでも相談できること	10	市や県、民間相談機関の連携
5	素早い対応をしてくれる	11	福祉・教育・就労などの一貫した相談支援体制を充実
6	わかりやすい情報の提供	12	その他 ()

問 38 あなたは、福祉サービスの内容について、どのようなもので知ることが多いですか。

(2つまで○印)

1	市の広報・資料	9	インターネット
2	県の広報・資料	10	テレビ
3	市への問い合わせ	11	新聞や雑誌
4	県への問い合わせ	12	障がい者の施設や団体の機関紙・パンフレット
5	福祉サービス事業所	13	家族や仲間の話
6	山形市指定相談支援事業所	14	その他 ()
7	医療機関	15	知る手段がない
8	保育園・幼稚園・学校		

問 39 あなたは、今後(将来)どのように生活したい(させたい)ですか。(1つだけ○印)

1	自宅で家族と暮らしたい	4	施設に入所したい
2	自立して暮らしたい(家族と別居)		(または現在の施設に入所し続けたい)
3	世話人の援助を受けながら、地域で仲間と生活したい(グループホーム)	5	その他 ()
		6	特に考えていない・まだよくわからない

2、3は問40へ ←

→ 1、5、6は問42へ

→ 4は問41へ

問 40 問39で「2」または「3」を回答した方におたずねします。独立にあり、どのようなことが不安ですか。(あてはまるものすべてに○印)

1	ホームヘルパーなど在宅福祉サービスの確保	5	ボランティアなど支援者の確保
2	地域との関わり	6	障がいの状態に合った住宅の確保
3	日中活動の場	7	独立がうまくいかなかったとき
4	収入の安定	8	その他 ()
		9	特に不安はない

問 41 問 39 で「3」または「4」を回答した方におたずねします。グループホームなどへの入居または施設への入所はいつ頃までにしたいと考えていますか。

(1つだけ○印)

1	今すぐ	4	6～10年後
2	1～2年後	5	11年以上後
3	3～5年後	6	その他 ()

★すべての方におたずねします。

問 42 あなたは、悪質商法などの被害にあったことがありますか。(1つだけ○印)

1	ある	2	ない
---	----	---	----

1は問43へ →

→ 2は問45へ

問 52 火事や地震などの災害時に自宅にいる場合、あなたは家族のほか誰に誰に助けてもらいたいですか。 (1つだけ○印)

1 近所の人	4 福祉サービス事業所の職員
2 友人・知人	5 行政機関などの職員
3 民生委員児童委員・福祉協力員	6 その他 ()

すべての方におたずねします。

問 53 「山形市避難行動支援制度」を知っていますか。 (1つだけ○印)

1 知っているし、登録もしている	3 知らない
2 知っているが、登録はしていない	

・山形市避難行動支援制度とは

災害が発生した際に、家族などの援助が困難で何らかの助けが必要な人に対して、地域の人々から協力を得て、避難支援を行う制度。利用するためには登録が必要。

問 54 災害時に避難支援を受けるために必要であれば、あなたの個人情報など(住所、氏名、障がいの有無や状態など)を、山形市が民生委員児童委員・自主防災組織などへ提供することに同意できますか。 (1つだけ○印)

1 同意できる	3 その他 ()
2 同意できない	

2は問55へ ←

1、3は問56へ →

問 55 問54で「2」を回答した方におたずねします。同意できない理由は何ですか。

(1つだけ○印)

1 個人情報などが他へ流出する恐れがあるから	3 その他 ()
2 障がいがあることを知られたいくないから	

問 56 山形市の障がい者施策について、ご意見、ご要望がありましたら、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。